

「マリンオープンイノベーションプロジェクト第1次戦略計画中間見直し版」(案)
パブリックコメント意見対応表

- 1 意見募集期間 令和5年1月10日(火)～令和5年1月30日(月)
2 意見提出状況 2人の方から2件の御意見をいただいた
3 具体的な内容

番号	区分	県民意見の概要	県の考え方	修正等
1	プロジェクト全般	産業化には欠かせない視点である「特許戦略」が見当たらない。どう対応するのかが気になる。	<p>特許等については、第1次戦略計画の中で、データポリシーを策定し、適切な知財管理を行う旨を明記しております。</p> <p>県の公設試験研究機関の研究及び事業化支援においては、特許等の知的財産の活用を図っており、MaOI 機構においても、知的財産ポリシーを定め、研究活動により得られた成果の権利化及び活用に積極的に取り組むこととしています。</p> <p>今後、「特許戦略」については、技術開発状況を見ながら、議論してまいります。</p> <p>また、連携している大学や研究機関が保有する特許等の地域企業への活用については、コーディネーターによるマッチングを通じて更なる活用を図ってまいります。</p>	御意見を踏まえ引き続き検討する。 【専門家と相談の上、次期計画への記載等について検討する。】
2	プロジェクト全般	<p>①拠点である、MaOI-PARC の整備、活用を進め、3年間で10件の事業化成果、40件を超える共同研究プロジェクトが生まれていることは高く評価できる。どんどん前へ進めてほしい。</p> <p>②中間見直し案や過去議事録によると様々な分野から活発な意見が出ており、驚いた。一方で、エリアが清水区を含め静岡市に関連するものに偏りすぎている印象である。海は、浜松にも下田にも沼津にもある。県全体でのプロジェクトが増えると、なお良い。</p> <p>③県内全市町、全県民が参加する政策があると理解しやすい。MaOI プロジェクトと県の他の政策を結びつけ、一体感を持てる企画がほしい。例えば、県では6R県民運動を推進しているが、海のない市町でも環境基本計画を定めて4R、5Rを実施しているところがある。MaOI プロジェクトにおいても、環境に配慮した戦略は趣旨に合致するので、イベントや講演会、清掃活動などが連携した企画が生まれてくれば、新しい流れができると思う。海洋に関心を持ってもらうことがイノベーションのスタートかな、と感じた。</p>	<p>①引き続き、プロジェクトの成果創出に取り組まします。</p> <p>②これまで、浜名湖や沼津、熱海等においても取組を行ってまいりました。令和5年度以降、県西部、東部、伊豆地域における取組を更に充実させていきます。</p> <p>③環境保全に関する活動については、引き続き、県として、6R県民運動を実施するなど、県民の皆様参加を促す取組を推進してまいります。</p>	御意見を参考に引き続きプロジェクトの推進に取り組む。